

表11 昭和57年度 文化財保護指導委員名簿

教育事務所	担当地区	氏名	住所	所属・職業
県北	福島	佐藤 憲一	福島市本内字荒田3-3	仙台鉄道郵便局福島分局
	伊達	菱沼 正人	桑折町字北町66	桑折町
	安達	安田 光二	安達町油井字野辺川原81	農業
県中	郡山	水井 保彦	郡山市大槻町弥八池南8	県立聾学校
	岩瀬	小豆畑清種	須賀川市北上町61-2	天栄村立天栄中学校
	石川	小豆畑 毅	石川町下泉145	県立東白川農商高校
	田村	佐久間信次	三春町字山中22	三春町立中郷小学校
県南	西白河	鈴木 四郎	白河市字登町10	西郷村立西郷第一中学校
	東白川	佐藤 碩芳	矢祭町大字東館字館本34	棚倉町立棚倉中学校
会津	北会津	長尾 修	会津若松市一箕町鶴賀字塚29-1	会津若松ザベリオ学園高校
	耶麻西部	佐藤 重吉	会津高田町旭館端字館ノ内甲391	会津若松市立誦教小学校
	耶麻北部	佐原 義春	熱塩加納村大字宮川字八反田3787	熱塩加納村
	耶麻東部	渡部 好昭	河東町大字東長原字小松原丙305	県立会津高校
	両沼	本田 昇	会津若松市一箕町大字八幡牛ヶ藪302-36	県立大沼高校
南会津	南会津西部	安藤 正教	南郷村大字鶴巣字宮ノ前931-2	南郷村史編さん室
	南会津東部	細井 敬介	田島町大字静川字風下甲175	
相馬	相馬北部	堀込 静夫	相馬市磯部字大洲29-103	鹿島町立鹿島中学校
	相馬中部	石原 敬彦	相馬市大曲字大毛内35-1	県立相馬女子高校
	相馬南部	山田 広	富岡町大字本岡字本町358	双葉町立双葉中学校
いわき	いわき北部	木暮 幸雄	いわき市内郷高坂町太平11-5	県立磐城高校
	いわき南部	木田 一	いわき市平中山字宮下66-12	

六 古文書調査

昭和五十五年度から三か年継続で、古文書緊急調査「陸奥代官領村方文書調査」を県文化センターに委託し実施している。

昨年度は、長谷部大作家文書二七二八点、馬場新家文書五五九点、檜枝岐村文書約一六四一点、合計四九二八点を収録した「古文書緊急調査報告書第一集」を発行し、本年度は「同報告書第二集」を刊行する予定である。

七 各地方言収集緊急調査

昭和五十六年度から三か年継続で、調査を進めている。

調査地は、福島市、会津高田町、昭和村、相馬市、いわき市の五地区で、本年度は次の会話を録音採集し、文字化して共通語訳と注釈をつけることになっている。

○目上の者と目下の者との会話

八 歴史の道保存調査

古くから文物や人々の交流の舞台と

なってきた道、水路は我が国の歴史を理解する上で極めて大切な意味をもつものである。このため、本年度から三か年計画で、県内の「歴史の道」ともいへば江戸時代以前の古い道、河川等と、それに沿う地域に残されている歴史的遺産を周囲の環境を含めて、総合的かつ体系的に調査することとなった。

○調査期間 昭和五十七年度～昭和五十九年度

○調査件数 三か年で二十件程度 (調査候補・表12)

○昭和五十七年度調査員

- 小林 清治
- 梅宮 茂
- 安田 初雄
- 誉田 宏



年中行事調査 (船引町の正月行事)



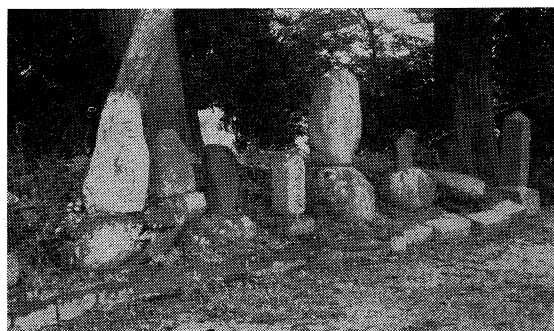
八槻都々古別神社御正体 (棚倉町)

地区調査員 十七名

○昭和五十七年度調査街道

- 奥州道中、米沢街道、羽州街道、相馬街道、二本松街道の五街道

○「歴史の道」調査報告書を本年度中に刊行する予定である。



米沢街道の石碑 (福島市上野寺地内)

九 文化財保護指導者講習会

文化財に関する知識の普及と愛護精神の高揚を図ることを目的として次の